

一般競争入札の実施について
(総合評価落札方式)

総合評価落札方式による事後審査型一般競争入札を下記のとおり行うので、岐阜市一般競争入札等実施要綱(平成11年3月30日決裁)第6条、岐阜市建設工事総合評価落札方式試行要領(平成18年3月31日決裁)第5条及び岐阜市事後審査型一般競争入札試行要領(平成19年7月27日決裁)第4条の規定により公告します。

令和2年7月9日

岐阜市長 柴橋正直

記

1 一般競争入札に付する事項

- | | | |
|--------------|--------------------|----------|
| (1) 工事(件)名 | 校庭貯留施設築造工事(東長良中学校) | |
| (2) 目的場所 | 岐阜市長良真生町3丁目地内 | |
| (3) 完成(完了)期日 | 令和3年3月15日 | |
| (4) 契約の種類 | 請負契約 | |
| (5) 余裕期間の有無 | 有 | |
| (6) 工事着手日 | 令和2年9月10日 | |
| (7) 概要 | 校庭貯留施設 | |
| | 排水工 側溝工 | L=438.9m |
| | 柵工 | N=7箇所 |
| | 擁壁工 現場打擁壁工 | L=367.7m |
| | 縁石工 | L=171.2m |
| | 舗装工 クレイ舗装 | A=9,944㎡ |
| | As舗装 | A=237㎡ |

2 一般競争入札参加資格及び条件

- (1) 岐阜市内に本店を有すること。

ただし、本店が、岐阜市競争入札参加資格審査の申請において、所在地として登録されていること。

- (2) 土木工事業に係る特定建設業の許可を受けていること。

ただし、岐阜市競争入札参加資格審査の申請において、所在地として登録されている本店において該当業種の許可を受けていること。

- (3) 岐阜市建設工事成績評定要領（平成16年4月1日決裁）に基づく工事成績評定点の基準に係る工事の種類は、土木一式工事とする。
- (4) 経営事項審査結果通知書に記載の土木一式工事の総合評定値及び主観点数の合計が800点以上であること。
- (5) 平成22年度以降に、単独企業又は共同企業体の代表構成員若しくは出資比率30%以上の構成員として、土木一式工事を受注した請負金額（共同企業体受注の場合、請負金額に出資比率を乗じた額）が1工事当たり5,500万円以上の元請施工実績（ただし、一般競争入札参加資格確認申請書の提出期限日までに完成引渡しの済んだ工事とする。）を有すること。
- (6) 現場代理人及び次の条件を全て満たす専任の監理技術者又は専任の主任技術者を本工事に配置できること。なお、現場代理人は、監理技術者又は主任技術者を兼ねることができる。
 - ① 1級土木施工管理技士の資格を有すること。
 - ② 入札参加資格確認申請の日以前3か月以上の雇用関係にあること。

3 一般競争入札の日時及び場所

- (1) 日 時 令和2年8月5日（水） 午前9時00分
- (2) 場 所 岐阜市今沢町18番地 岐阜市役所行政部契約課
- (3) 電子入札システムの応札期間
令和2年8月3日（月）午前9時から令和2年8月4日（火）午後4時まで
（電子入札運用時間に限る。）

4 前払金の有無 有

5 低入札調査基準価格

本件は、岐阜市低入札価格調査要綱（平成15年3月27日決裁）の規定により調査基準価格及び失格判断基準を設けた工事である。

6 落札者決定の方法

本工事の入札は、岐阜市建設工事総合評価落札方式試行要領に基づき、総合評価落札方式により行う。

7 総合評価落札方式に係る技術提案書の提出

別添「校庭貯留施設築造工事（東長良中学校）に係る技術提案書の提出依頼について」による。

8 競争入札参加資格の確認

一般競争入札参加資格確認申請書の提出

受付期間 令和2年7月9日(木)から令和2年7月27日(月)まで

9 質疑応答

(1) 質問書提出期間 令和2年7月9日(木)から令和2年7月27日(月)まで

(2) 提出場所 岐阜市役所行政部契約課

〒500-8701 岐阜市今沢町18番地

TEL 058-214-2951

FAX 058-262-4471

(3) 提出方法 FAX又は持参により提出すること。

ただし、FAXの場合は、岐阜市役所行政部契約課まで申し出ること。

(4) 質疑に対する回答は、入札参加資格確認通知書を交付した者に対し、令和2年7月30日(木)までにFAX又は電子メールにより行うものとする。

10 その他

(1) 入札書等の提出については、次のとおりとする。

① 一般競争入札参加資格確認申請書、入札書及び工事費内訳書は、電子入札システムにより提出すること。ただし、電子入札システムにより提出することが難しい者は、発注者が認めた場合に限り、持参又は郵送による提出を認める。

② 設計図書等の資料は電子入札システムにて供与するものとする。

(2) 電子入札システムが使用できない場合などの書類の提出については、別紙「入札（見積）書類の提出等について」のとおりとする。

(3) その他、特記の無い事項については、「一般競争入札の共通事項について」のとおりとする。